

～「北海道の食」を世界へ～ フードビジネス支援セミナー In 帯広

参加無料

「北海道フード・コンプレックス国際戦略総合特区(フード特区)」の運営組織として平成24年3月に発足したフード特区機構では、北海道の農水産業を中心とした食産業分野の優位性を最大限活かした研究開発・輸出拡大等の取組を行っており、本セミナーにおいては、その取組状況についてご説明いたします。

併せて、今年度は飲食店や宿泊施設等におけるハラール食品の提供についてもご説明するとともに、ご希望の方には講師が実際に厨房等へ訪問し、アドバイスをさせていただきます。

セミナー終了後には、各取組に関する個別のご相談も承ります。

多くの皆様の御来場をお待ちしています。

日時

平成28年11月7日(月) 13:30～17:00 [開場:13:00]

会場

とかちプラザ講習室 401
(帯広市西4条南13丁目1番地)

プログラム

- ◆第1部 (1) 北海道食品機能性表示制度の取組
～ヘルシーDo及び国の制度の動向～
(2) 東アジア・東南アジアへの輸出拡大に向けた
商流・物流の構築および拡充
(3) イスラム圏諸国への取組
(4) 植物工場クラスターの取組
- ◆第2部 ハラールフレンドリーなホテル厨房・レストランの
ムスリム対応 (詳細は裏面をご参照ください。)
- ◆セミナー終了後、個別の相談を承ります。

募集人数

50名程度

お申込み

別紙の参加申込書に必要事項を御記入のうえ、E-Mail 又は FAX にてお申込みください。



- 主催 一般社団法人 北海道食産業総合振興機構(略称: フード特区機構)
- 協力 北海道十勝総合振興局、帯広市、帯広信用金庫、帯広商工会議所、北洋銀行、北海道銀行

今すぐできるおもてなしとは？

ハラールフレンドリーなホテル厨房・ レストランのムスリム対応

～ハラール食品の提供についてわかりやすく解説～

ハラールとは？

ハラールに関する基礎知識の習得

厨房・施設のハラール対応

ハラール食品提供のために必要な
設備を解説

業種別ムスリム対応

飲食店・宿泊施設等業種別の
対応方法を解説

◆ 講師 ◆

イスラミックセンタージャパン **吉川 香潮**

- ・慶応大学卒、イスラーム文化を普及する宗教法人イスラミックセンター・ジャパン(ICJ)初代監査役
- ・日本の優れた技術・ノウハウ等をイスラーム諸国に伝えるアル・イッテハード合同会社 執行責任者

～ 専門家によるアドバイスを受けてみませんか？ ～

「セミナーは受講したけど、何をすればいいの？」、「今おこなっている厨房・製造ラインでのムスリム対応で問題ないの？」というお客様に!!

セミナーの翌日（8日）、講師がお客様の厨房等に訪問し、直接アドバイスをさせていただきます

(60分程度)。個別訪問を希望される方は、別紙の申込書で併せてお申し込みください。

※ お申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきますので、予めご了承ください。

フードビジネス支援セミナーin 帯広

参加申込書

◆ E-Mail (m.shirato@h-food.or.jp) 又はFAX (011-200-7005) にてお申込みください。

ふりがな 貴社名			
所在地	〒		
電話番号		FAX番号	
参加者 (職・氏名)		E-Mail	

■希望する項目にチェックをお願いします。

11/7 (月)	<input type="checkbox"/> フードビジネス支援セミナー		
	<input type="checkbox"/> 個別相談希望	ご相談内容	
11/8 (火)	<input type="checkbox"/> ムスリム対応の個別訪問		

■ムスリム対応の個別訪問を希望される方

- ・11/7のセミナーに不参加の方でも申し込み可能です。
- ・個別訪問の時間帯は、後日調整させていただきます。

[申込締切] 平成28年11月2日(水)

[留意事項] 定員に達し次第、募集を締め切らせていただく場合もございますので、御了承ください。

[お問い合わせ] 一般社団法人 北海道食産業総合振興機構(フード特区機構)
セミナー担当：白戸 m.shirato@h-food.or.jp
嵯峨 s.saga@h-food.or.jp
個別訪問担当：瀬戸川 t.setogawa@h-food.or.jp
札幌市中央区北1条西3丁目3番地 札幌MNビル8階
TEL：011-200-7000 FAX：011-200-7005
ホームページ：http://www.h-food.or.jp/